

悪縁



おい

貴公

キミ

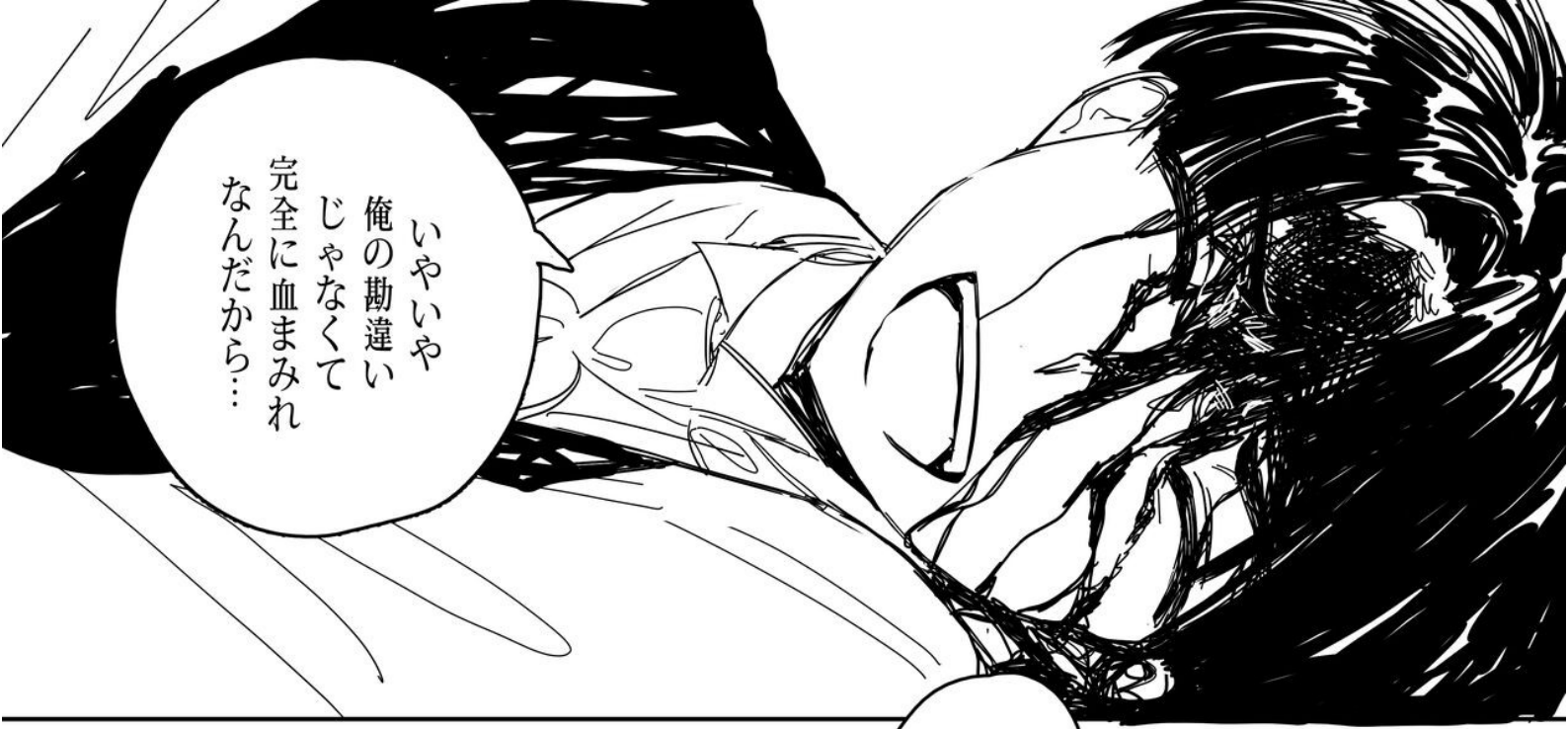
亜双義
一真




なんだ？
……
なん…だ
生きているな…
理由は
分からないが
墜落した
みたいだ…
馬車が
御者はもう
死んでる
みたい
私たちは
馬車の中に
いたから
この程度で
済んだだろう
だが…



貴公の目に
血が入ったからだ。



ははは

はは

英国最高の検事と
言われる者と
たった今
過去の亡霊から
逃れた者が

こんな
虚しい死を
遂げるとは

ははははは


おい
おい
なんか言え…
言え
言えって
言ってるん
じゃんクソ
死んだか？
…生きてる
人が何か
言ったら早速
返事しろ…


こうやって
全ての誤解が
解けた後でも
私は貴方を
敬遠しました…
俺は
キサマと全然
合わなかった
全く…
甚だしくは
記憶を失って
貴方の教えを
受けるため
毎日のように顔を
合わせた時も
俺に話しかける
声がこう言った



この者は
駄目だ

と…


後になって
やっとその言葉の
意味を分かる気が
したが
初めて感じた
ニュアンスがやっぱ
正解だったのか…
そんな
気もする



絶対に友達に
なれないかも
しれん

生まれ変わって
いつどうやって
なんで会っても

貴公と私は
初めからそういう
運命かもしれない


そんことを
信じるんですか、
バンジークス卿。
生まれ変わる？
運命？
分からん…


…
貴公。
キミ、
亜双義一真。
…



悪縁のようだ…

よくよく
合わない

私たちは本当に

倫敦馬車墜落事故
2名死亡、1名重傷（発見当時意識不明。）



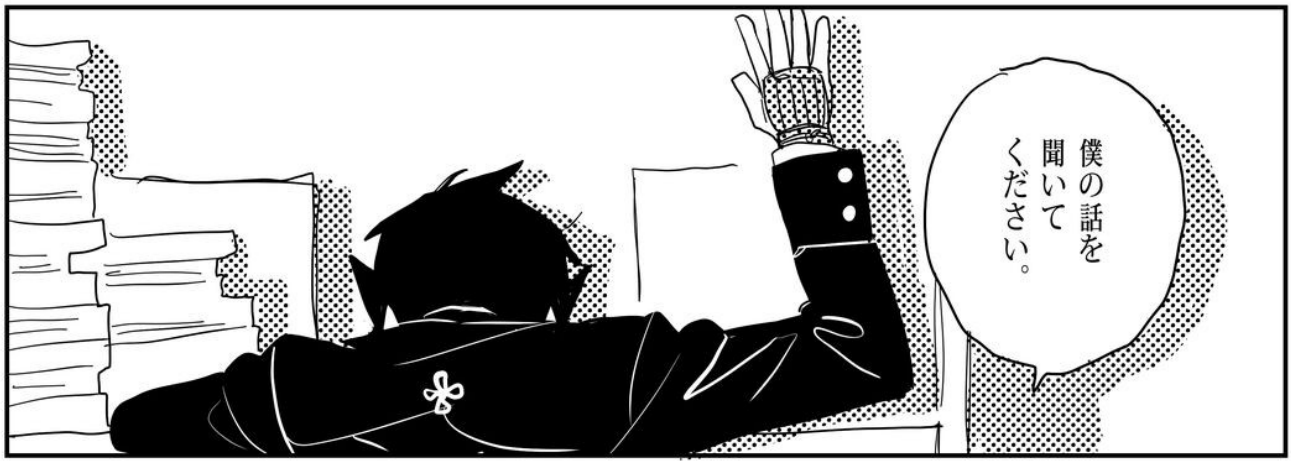

成歩堂龍ノ介の
逆転裁判
4
うるΨ英国留学
DaiGyakutenSaiban
なるほどうりゅうのすけのさいなん
頑張れ！
出来る
出来る!!
出来なかったら
斬るぞ!!!
何で？

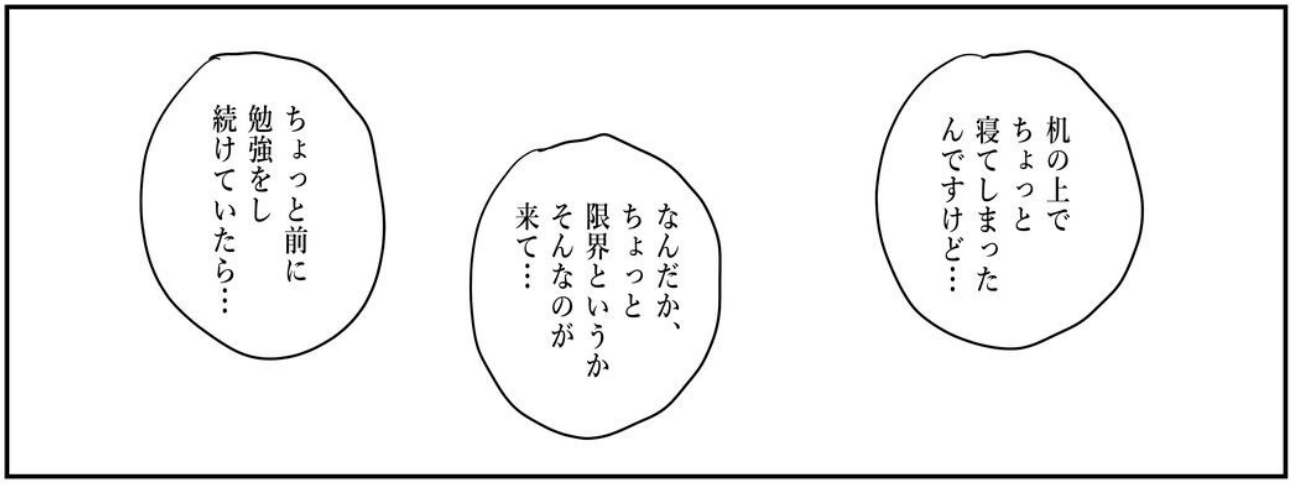

51
52
53
54
55
56
57
58
59 업무:
60 대가리만 굵지 말고 말좀해
61
오후 4:59
쯧쯧…
오후 5:00
대가리만
굵지말고
말을해라
나쁜호로

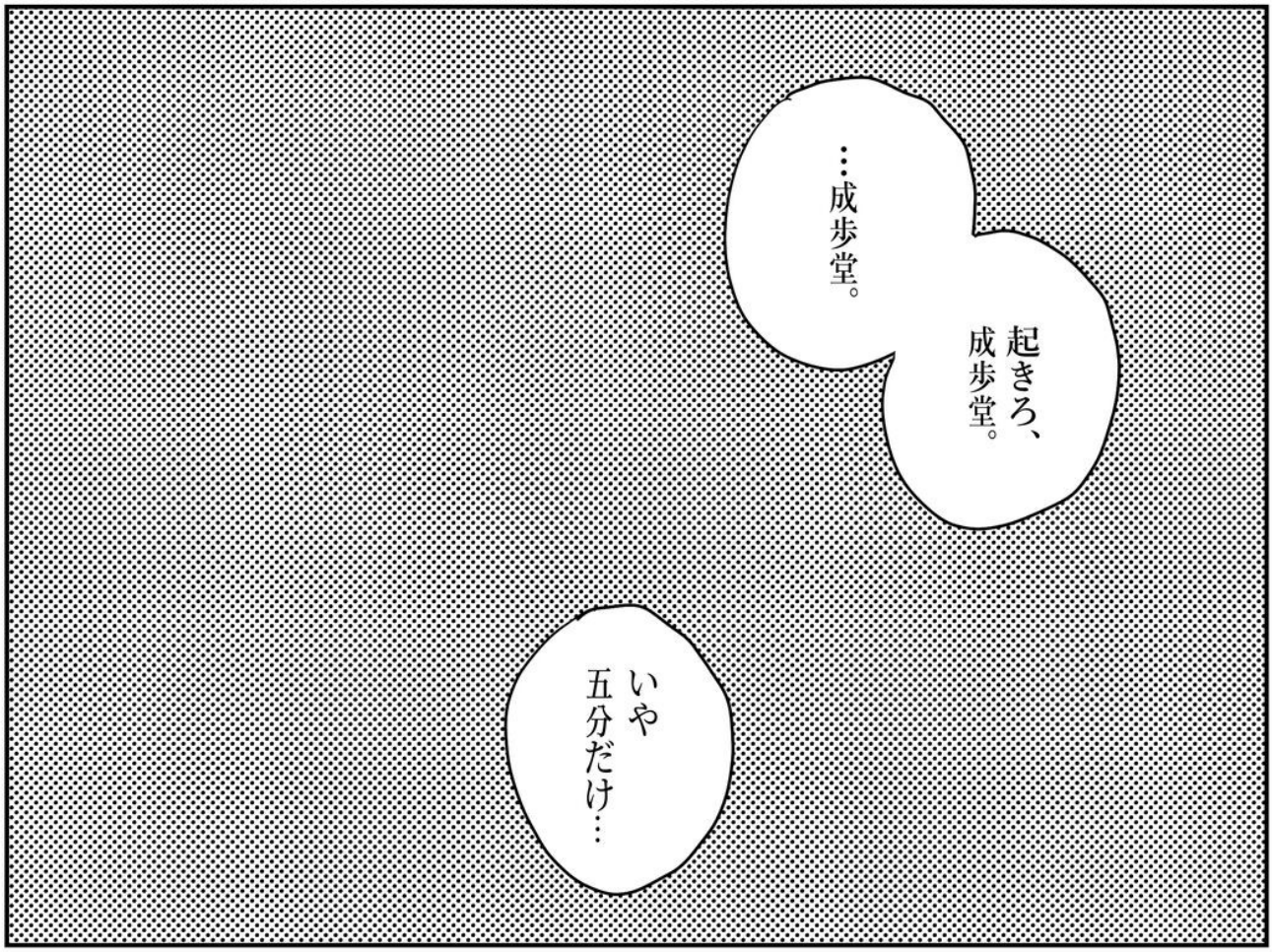





あの…
いらっしゃいますか？
成歩堂様。
トン
トン…
え？
話があるので、ちょっと部屋に失礼…
はい…
あら…
……
もしかして
……
は…
入らないでください！
いえ、
いえ。
なんですか
僕のイメージは
成歩堂様なら
そうするかもと
思って…
衣類を何も
着ていないん
ですか？

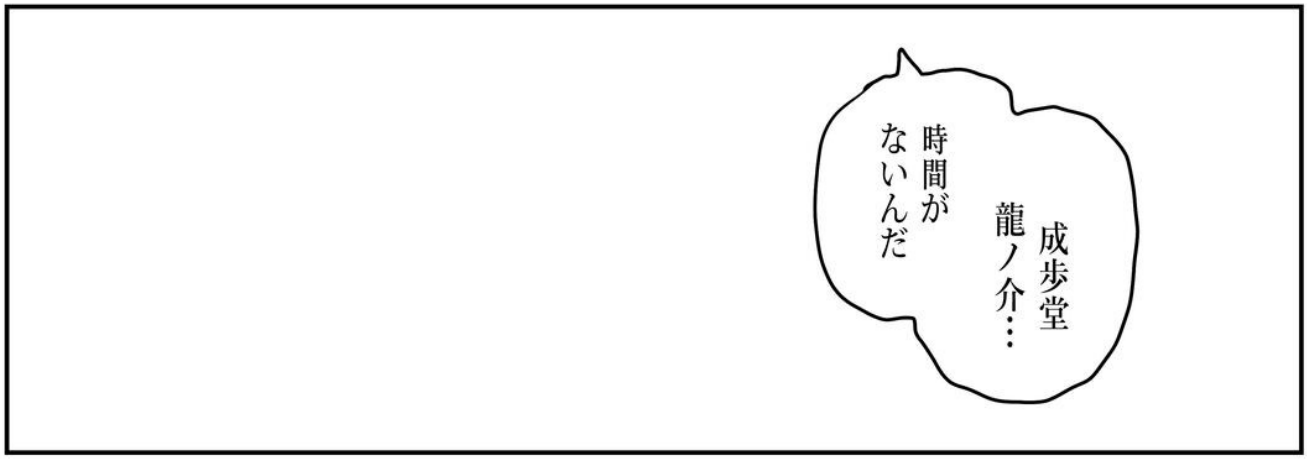

僕の話を
聞いて
ください。


机の上で
ちょっと
寝てしまった
んですけど…
なんだか、
ちょっと
限界というか
そんなのが
来て…
ちょっと前に
勉強をし
続けていたら…


起きろ、
成歩堂。
…成歩堂。
いや
五分だけ…


あ…
亜双義…
でも…
駄目だ…
飲め。
まさか…
吐きそうか？
ㄲㄷㄱ
ㄲㄷㄱ
ㄲㄷㄱ
本を水のすぐ近くに…？
ああ…いっそのことお手洗いでするんだと？
そうしたら一体どうなるのかキサマで直接やってみようか？
ううう…
出来るかい？いや、出来なければならない。
そうしたら何の問題もないだろ
吐きそうなら飲め。
そのお…
え
その…


ごめんなさいが聞こえな〜い…
それくらいはしなきゃ駄目だろう…
ごめんなさい〜…
吐きそうならそこに吐いてすぐ戻ろう…
飲むのは絶対無理だと？
それならバケツを準備しろ


成歩堂龍ノ介…
時間がないんだ


ちょっと不潔ですね…
こうなるから言いたくなかった
くっ
こっそり…


だから今この部屋には吐瀉物の匂いで大変ですから。
ふむ…
それはなんというか…


夢であいつが言った通りにしています
…という夢を見ちゃって
バケツに、その…


でも頑張る姿は良いと思います。
もういいです…


亜双義！
おはよう！
成歩堂…
…
失恋か？
え？
いえ？！
なんで？
髪を
切った
から。
Before…
僕の子孫は
芸術学部よ…
キサマと
似合わ
いな
それがさ、
最近工作の
授業を
聞くんだけど。
ううう…
眠くて
しょがなくて
ねてしまった
…
前々から
やれ
なんも
しなかったから
徹夜したけど
課題を
提出しなきゃ
いけない
状況で。
とにかくそれで
僕は成績も髪も
失ってしまった
ってこと～
…
慌て過ぎて
思わず髪を
ちょん切って
しまったの…
髄があっち
こっちで、
髪はめちゃ
くちゃ…
朝起きたら
帽子を
脱げ。
うん？
なんで？
え
ー
덥
に、
似合う？
よかった～
これも
なかなか
いいじゃ
ないか
うむ
手触りが
와삭
와삭
?

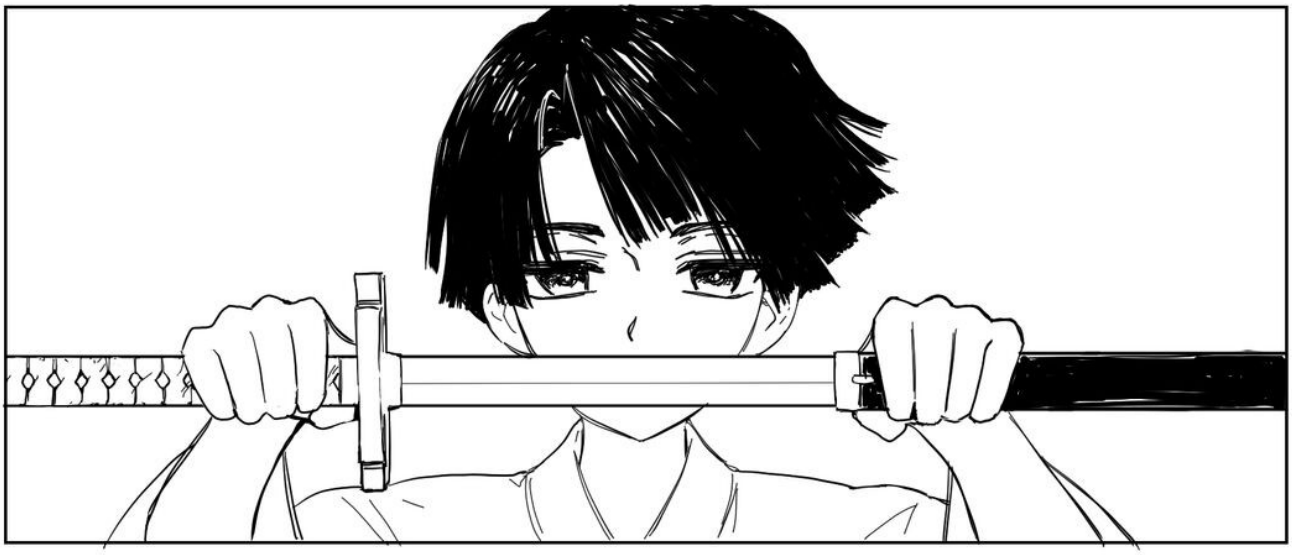






その年の冬には
骨粉のような雪が降りました
こんなにも体が冷えて耐えられないのは
まだ完全に育っていない私の脛のせいでしょう





刀で手足の首を斬りたくなるたび父上がおっしゃっていました
刃物はそんなところに使うものではないよ



ろうそくに手のひらを焼きたくなるたび母上がおっしゃっていました
熱いものはそんなところに使うものではないよ

寝床にただ一人で横になっていると

両親はおっしゃいました







大英帝国に行け。






면학에
힘쓰는
마술기관

プレゼント交換



…なんですか、これは

コケだ

コケですね

コケだねー

なんでそんなのんびりした
反応ですかみんな

いや大変だったよ。
こんなにきれいに育ったコケ、
見つかりにくいから

なぜそれまでしたんですか

でも見ていたらなんか
ふわふわして可愛いです

でしょー名前も付けて
よく面倒を見るように！

はああ…



ほお、綺麗なハンカチだね。

商店街を見ているとすごく質の良い
ハンカチがあって買いました！
私なりに刺繍してみたが…

え！スサトちゃんが直接。知らなかった。

どの方に行くか分からないので
名前は入れてなかったけど…
もう主を探したからホームズ様の名前を
入ることにします

あっ！なんかずるい。私の名前も！

え！それならぼ、ボクの名前も！

持ち主が誰か分からなくなるのだな…



わあ！かわいいハンドバックです。

気に入る？
原稿の合間合間につくっていたよ。

締切もうすぐだったんじゃないの？
すげえ…

あれにね口新技術を入ったの。
中に他の次元に通じる通路があって
積載量無限大！

もっとすごいものが出た…

ちなみにものを出すときはどうする？

…それは考えてなかった



……

なんか一言でも言ってくださいみんな

ごめんごめん、とても意味不明だから

いや聞いてよアイリスちゃん。
これはボクが道で偶然拾ったものだけど…
普段小銭ってゆうのはこんなに
くちゃくちゃになるんじゃないでしょ？
なんか分からないけどすごいことに
会ったとしか考えられない…そう思って
お守りとして持ってきたから。

相変わらず意味不明でセンス悪いねー

コケより劣るな。

こっちには縁がない方ですから

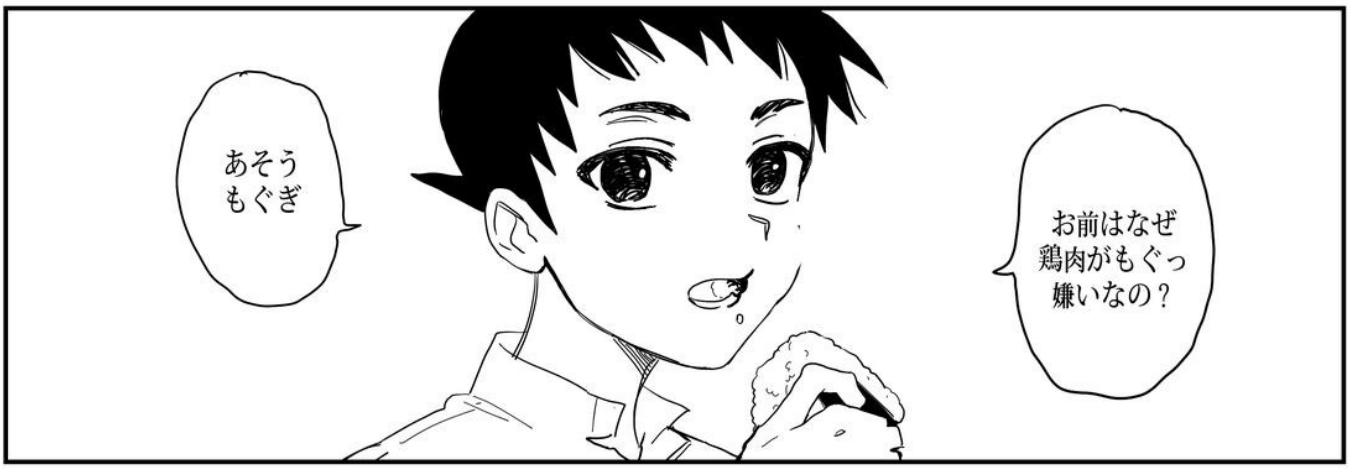
ここまで聞くべきですかこれ


コケって
どうやって
育てば
いいのか
…
モスコ


お！
今年も
ありがとう、
御琴羽
一真様、
差し上げたい
ものがあるので…
なにとぞお受け
いただけ
ませんか。
なんで
そんなに
驚くんだ
あの、その、
成歩堂様も
どうぞ…
え？
僕もですか？
本当に？
いや、でも、
こんなことに
なると…
義理チョコだから
そういうのが当然じゃ
ないてすかはあああ
ははは
仲良しだな
Happy Valentine's…
え？
これ…
いろいろ
大丈夫？と
思って…
そのぎ
え
なんの
同時に
二人に？
チョコを
あげると
いうのは…
えと、うむ、
今頭がよく
回らないので
その、二人を
同時に…






お前はなぜ
鶏肉がもぐっ
嫌いなの？
あそう
もぐぎ


…食べながら
話すな。


鶏肉は…
よく焼くと
外はカリカリ
内はしっとり
それを嫌がる
人はちょっと
問題あるん
じゃない？
誰が
誰に向かって
問題あると
言うのか
でも
考えて
みろよ


キサマは
金魚か…
でも思い出した
もぐ時に話さないと
忘れてもぐもぐ
しまうから…
もぐ
もぐ

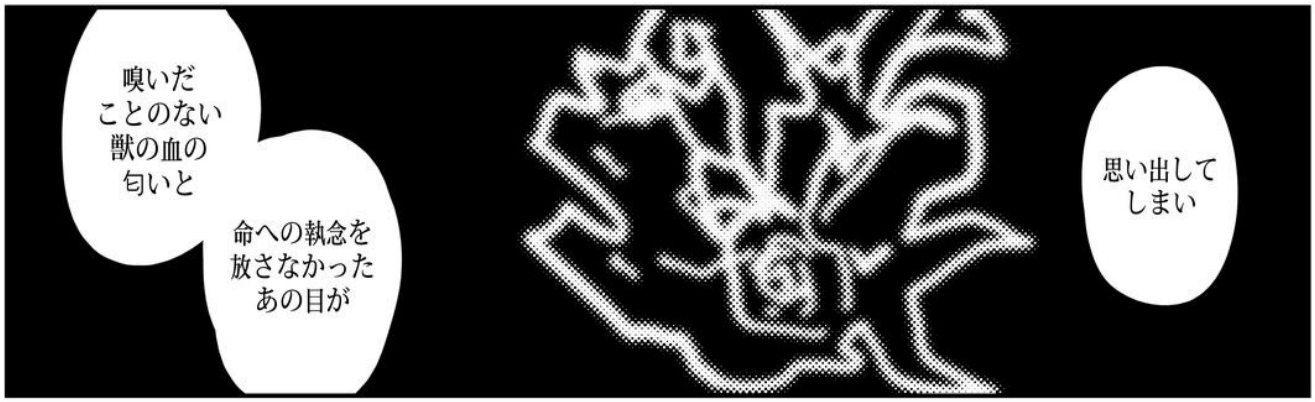

オレが
幼い頃、


まあ…
それがさ、


偶然に鶏を
屠殺するのを
みたことが
ある。
それは…
怖かった
よね
羽をへねって
すぐ首を
切り裂くと
血が
溢れ出た。


その夕べ
母上は
鶏肉料理を
作って
くださったが


こんがりと
焼いた鶏肉を
見た瞬間、


嗅いだ
ことのない
獣の血の
匂いと
命への執念を
放さなかった
あの目が
思い出して
しまい




オレは
一口もご飯を
食べることが
できなかった。


オレの
様子を
おかしく
考えた
父上が
オレの
部屋に
訪れた。


あの日
見たことを
話すと
父上はこう
おっしゃった。

それが
この世界の
理って
あるものだ

でも
そんな思いを
するのは
当然のことさ

だから
オレたちは
いつも感謝
しながら
生きるべきだ

一真。

父上の
話を頭では
理解したが

鶏肉は
もちろん

他の肉まで
しばらく
口にするのが
ダメだったが…

牛鍋は
耐えることが
できなかった…

それは確かに
たえられない
よね…

それで再び
肉を食べることは
できるように
なったが鶏肉は
まだちょっと…

ってこと？

簡単に言えば
そうなる。
まだその記憶に
捕まえているって
ことか

とにかく
鶏肉だけは
絶対食べない。

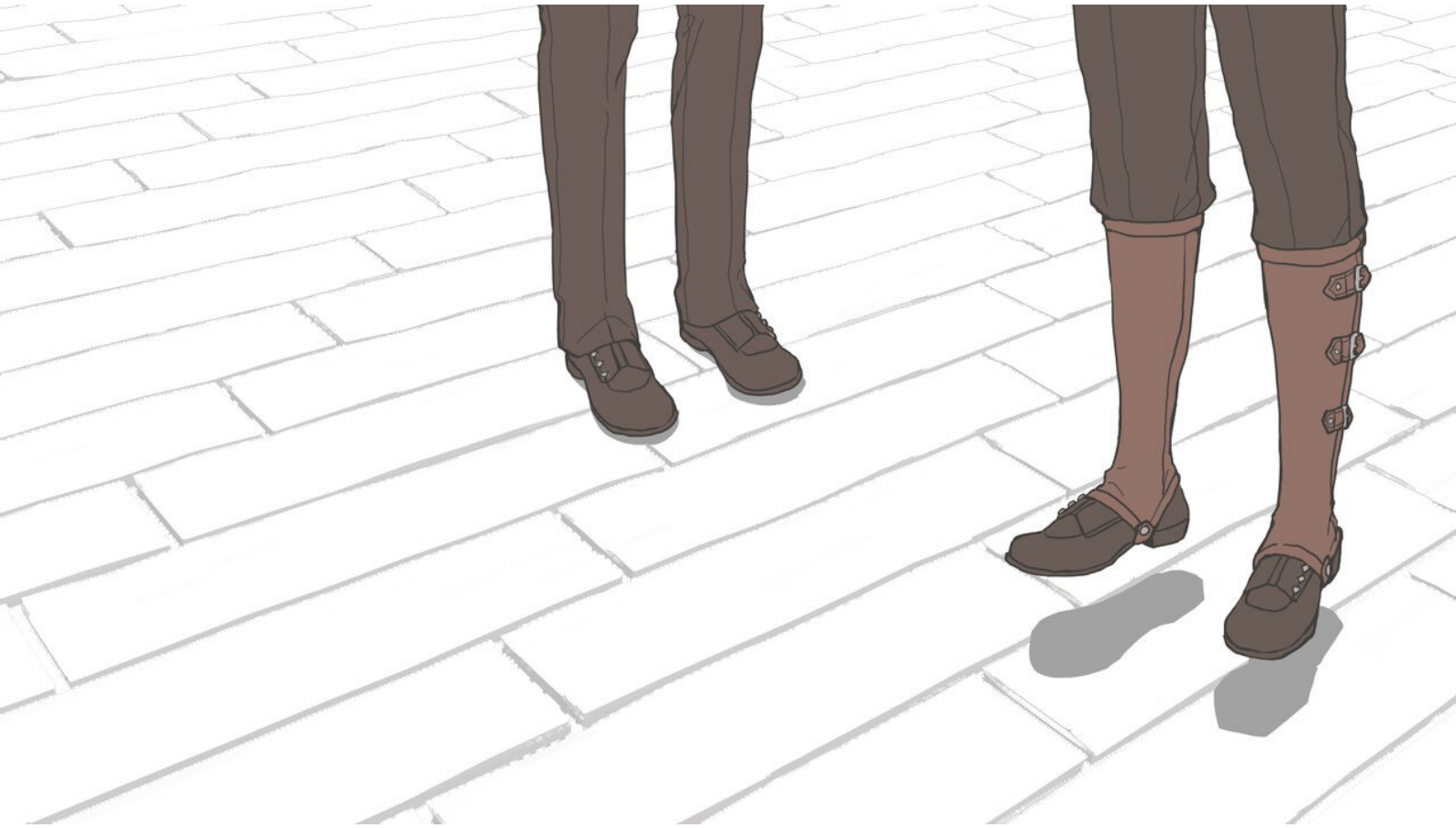
もし
食べることが
あったれ
キサマが思う存分
食え

分かりました~…



Pink Floyd – Wish you were here







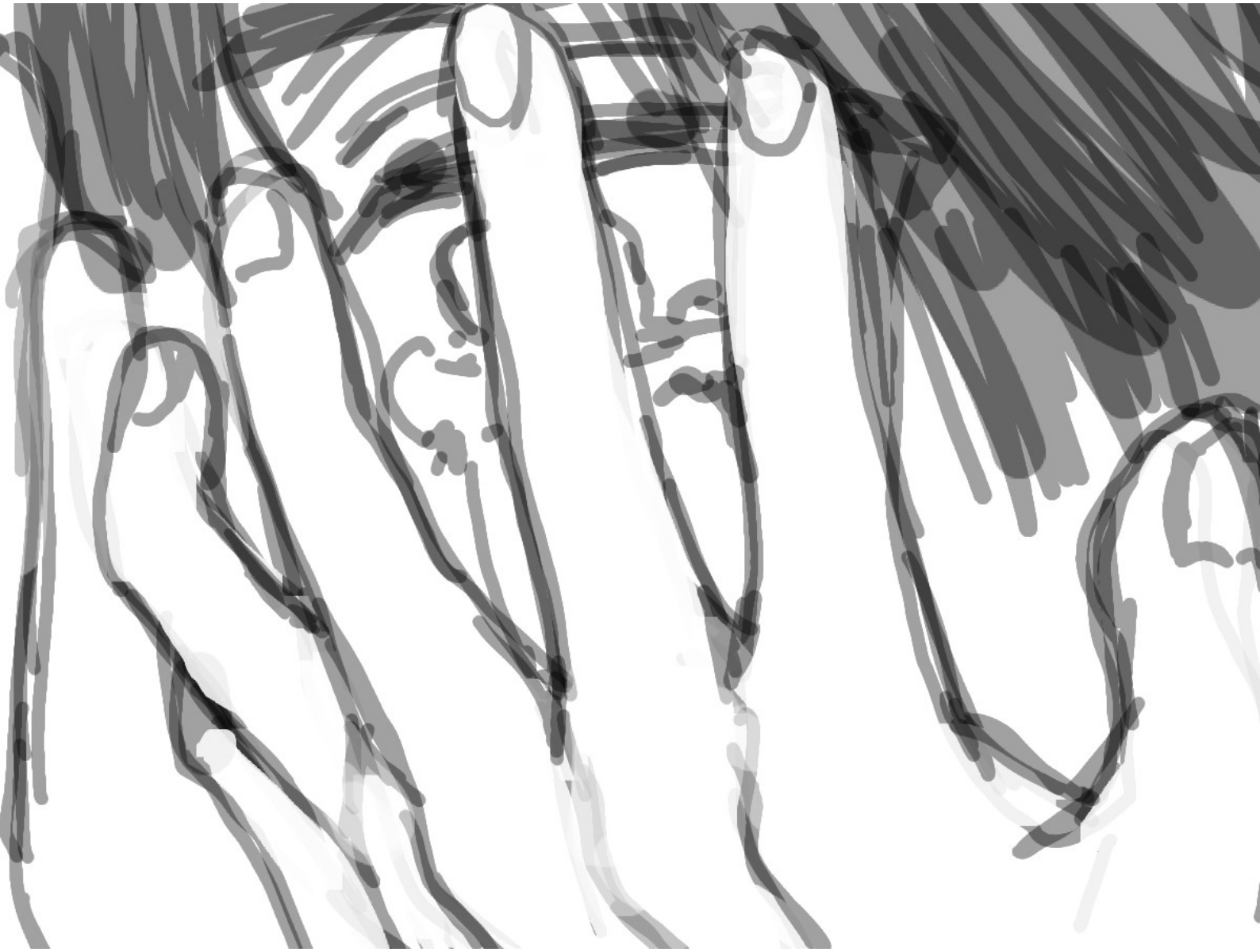





ちりぢりまた

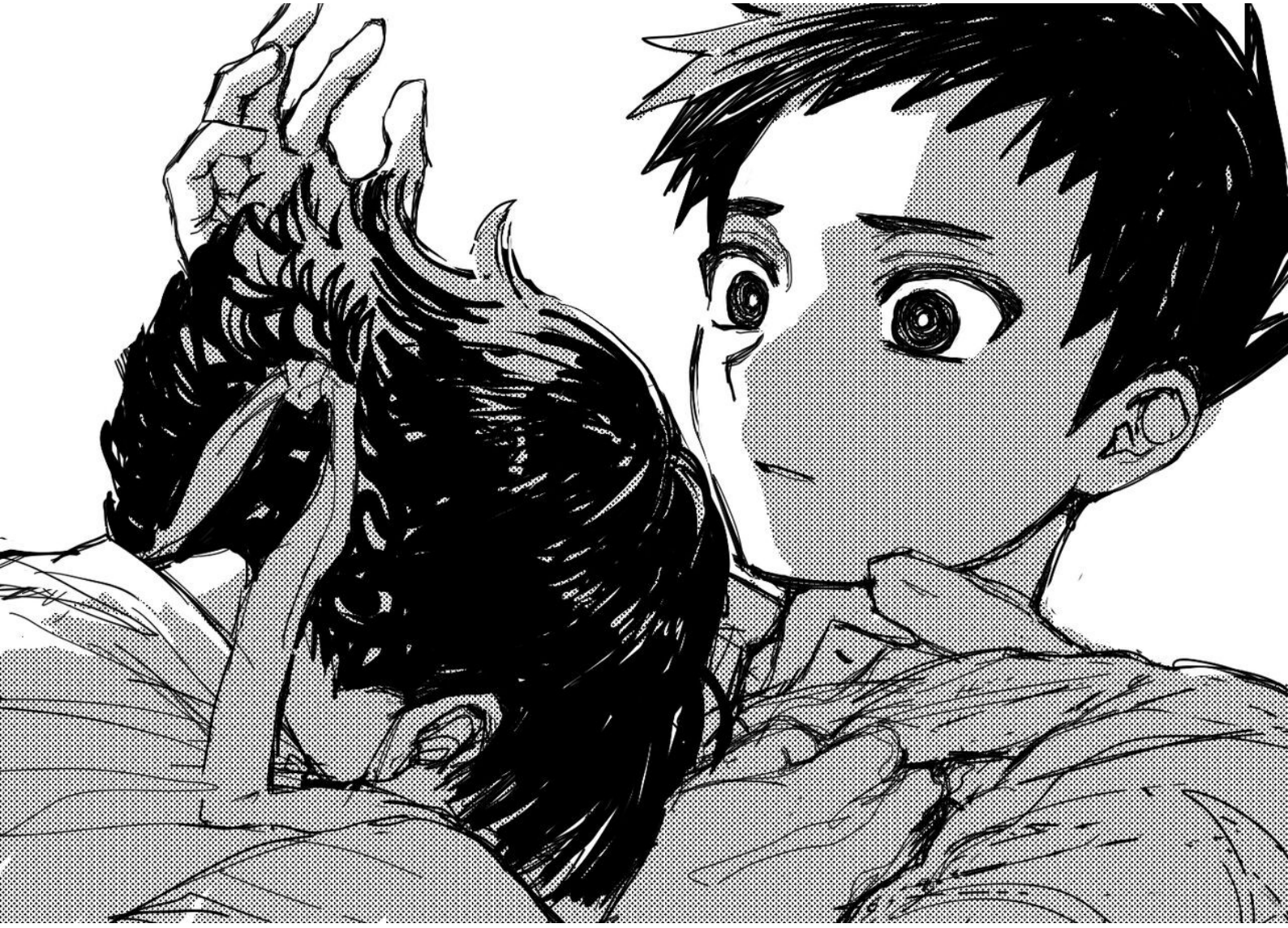


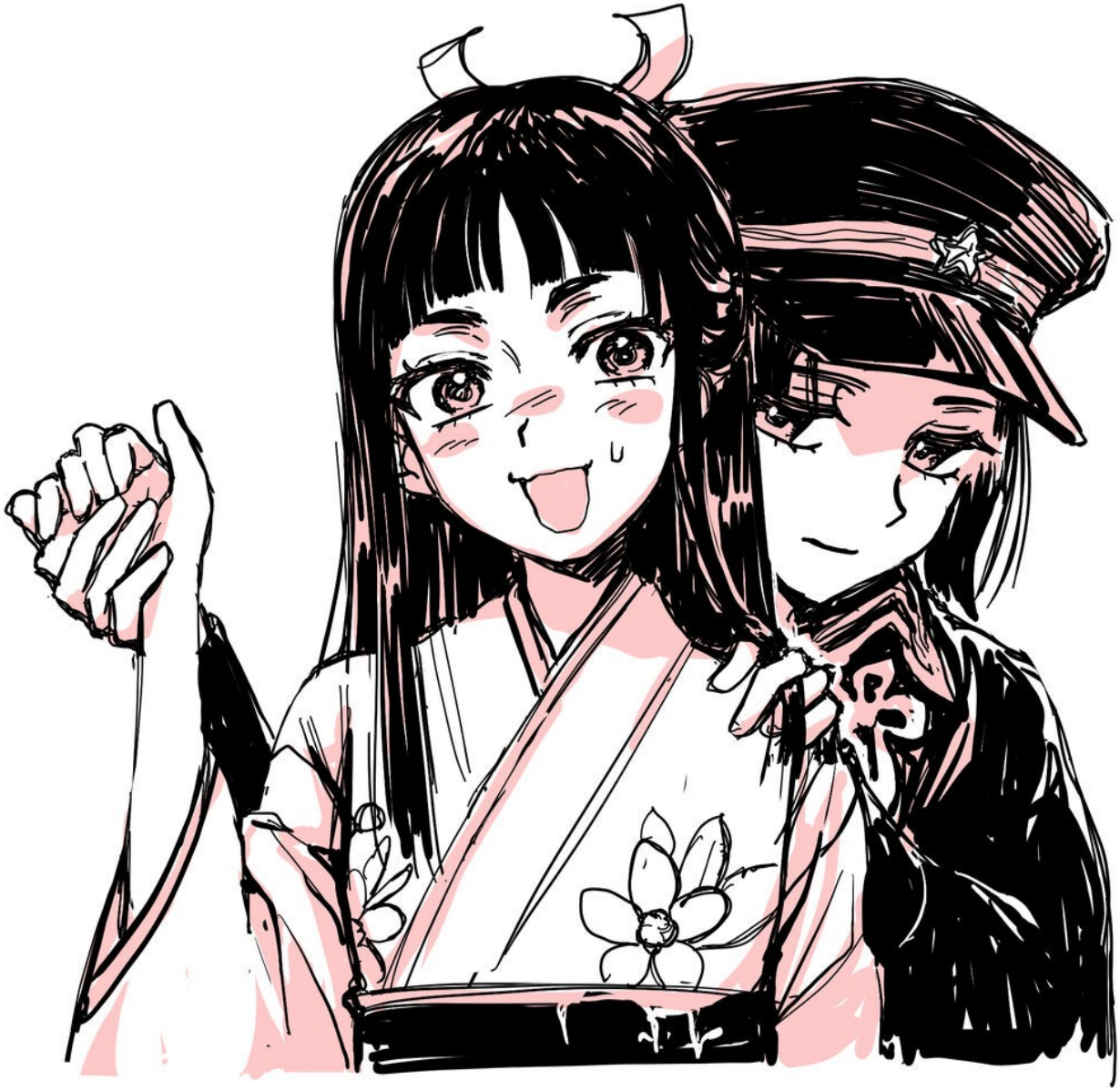

“……”
気まずくて吐きそう…
午後2時精神科で偶然の出会い！
えっまじ?!
元妻だがアソくんの保護者で来た
友達さんでいられない死ね













そりゃ私はスサトちゃんとずっと友達でいたいんだもん。





むこうはどんな所なんだろうね？
無事に着いたら　便りでも欲しいよ

扉を開いて　彼方へと向かうあなたへ
この歌声と祈りが　届けばいいなぁ

雲ひとつないような　抜けるほど晴天の今日は
悲しいくらいに　お別れ日和で

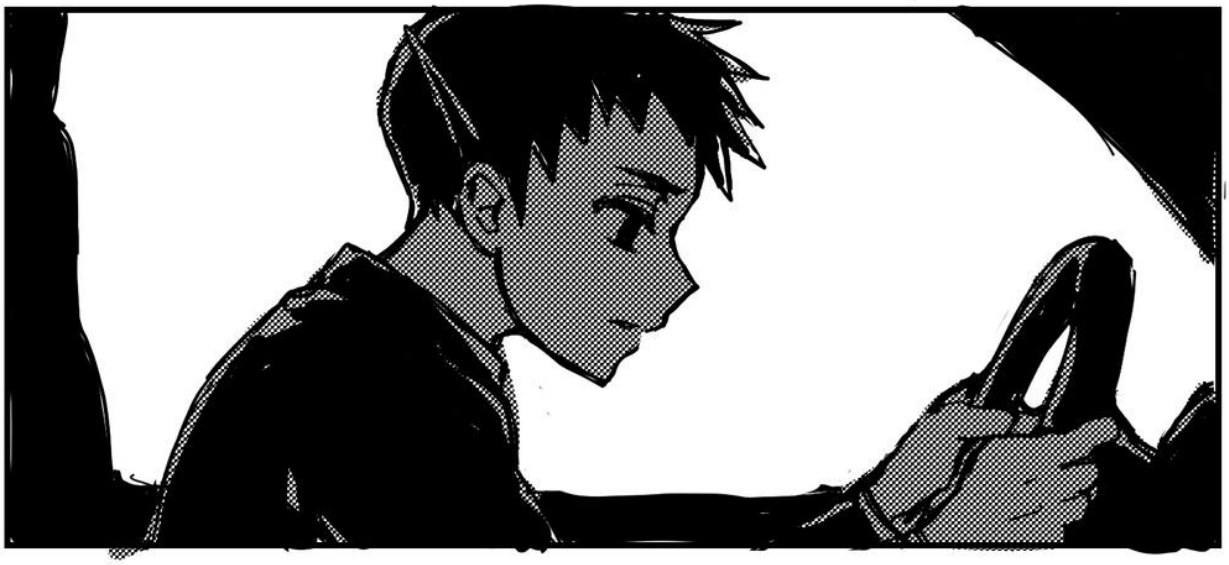
ありふれた人生を　紅く色付ける様な
たおやかな恋でした　たおやかな恋でした
さよなら

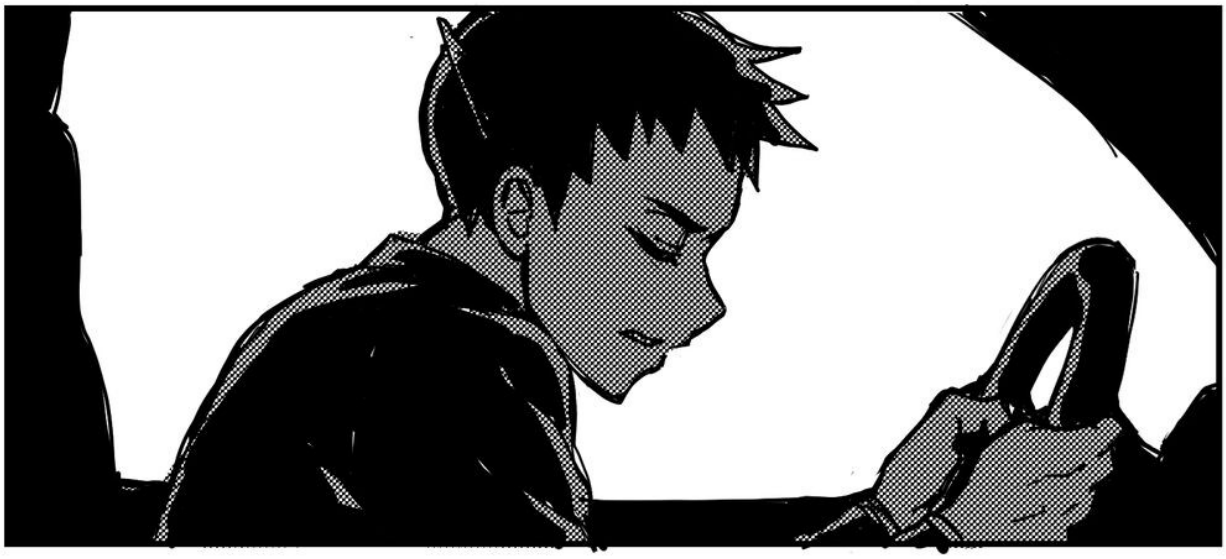
またいつの日にか　出会えると信じられたら
これからの日々も　変わらずやり過ごせるね

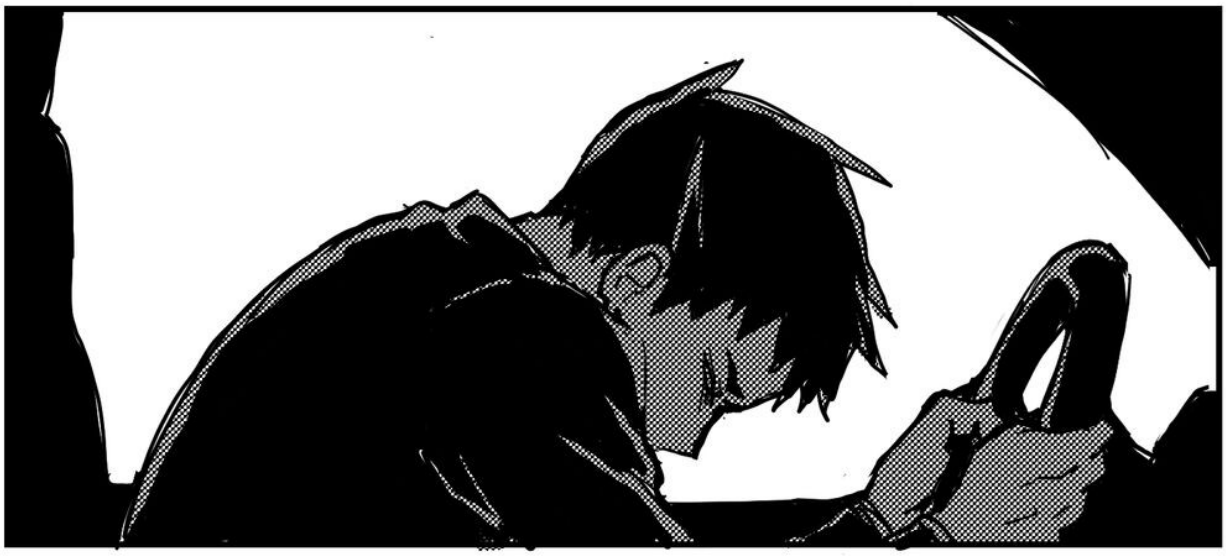
扉が閉まれば　このまま離ればなれだ
あなたの煙は　雲となり雨になるよ

ありふれた人生を　紅く色付ける様な
たおやかな恋でした　たおやかな恋でした
さよなら

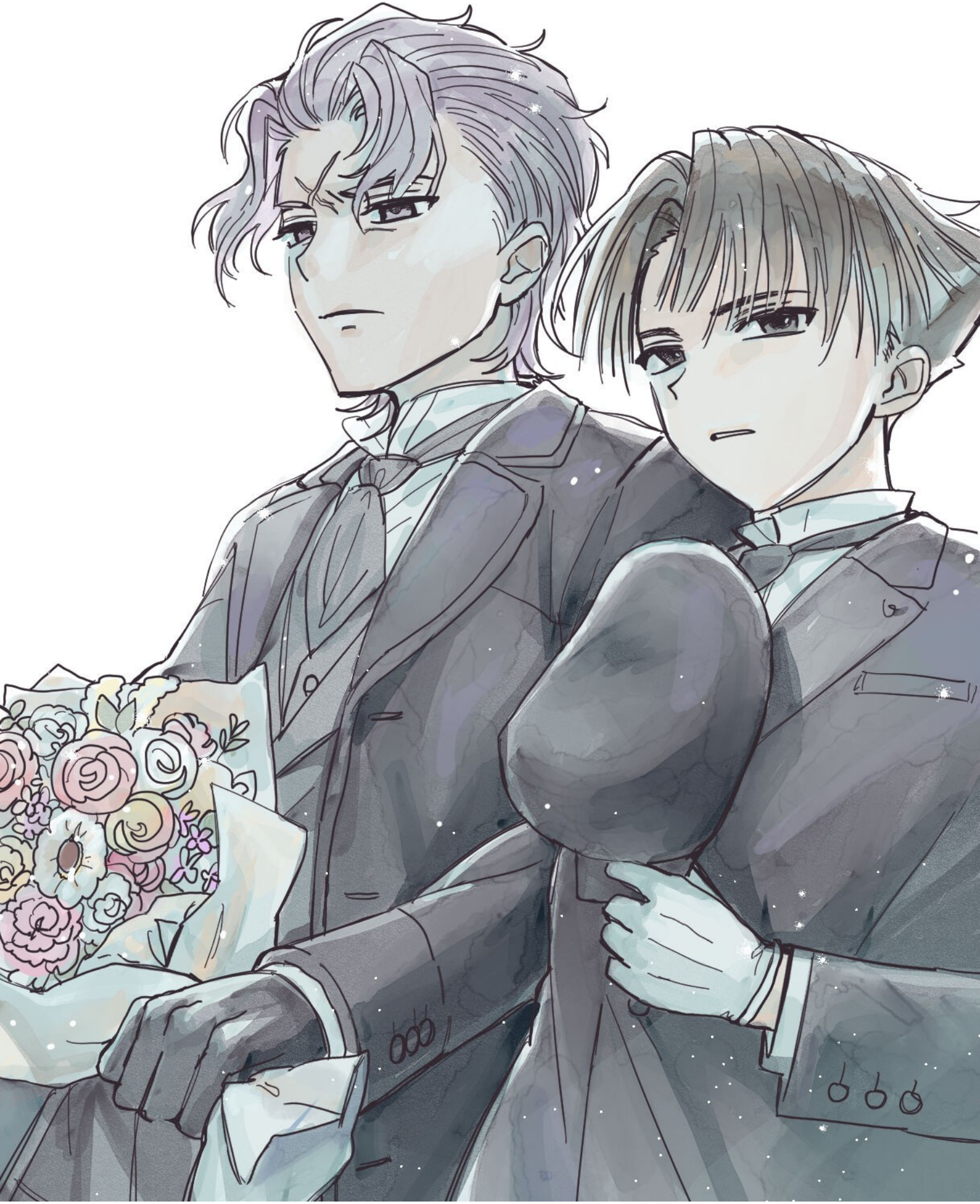









빵



＊海外＋１００年前の葬式文化だからよく知らない。どこまでも面白半分で…










こ
の
願
い
を
星
流
に
一
つ
私
よ
え
消
ろ

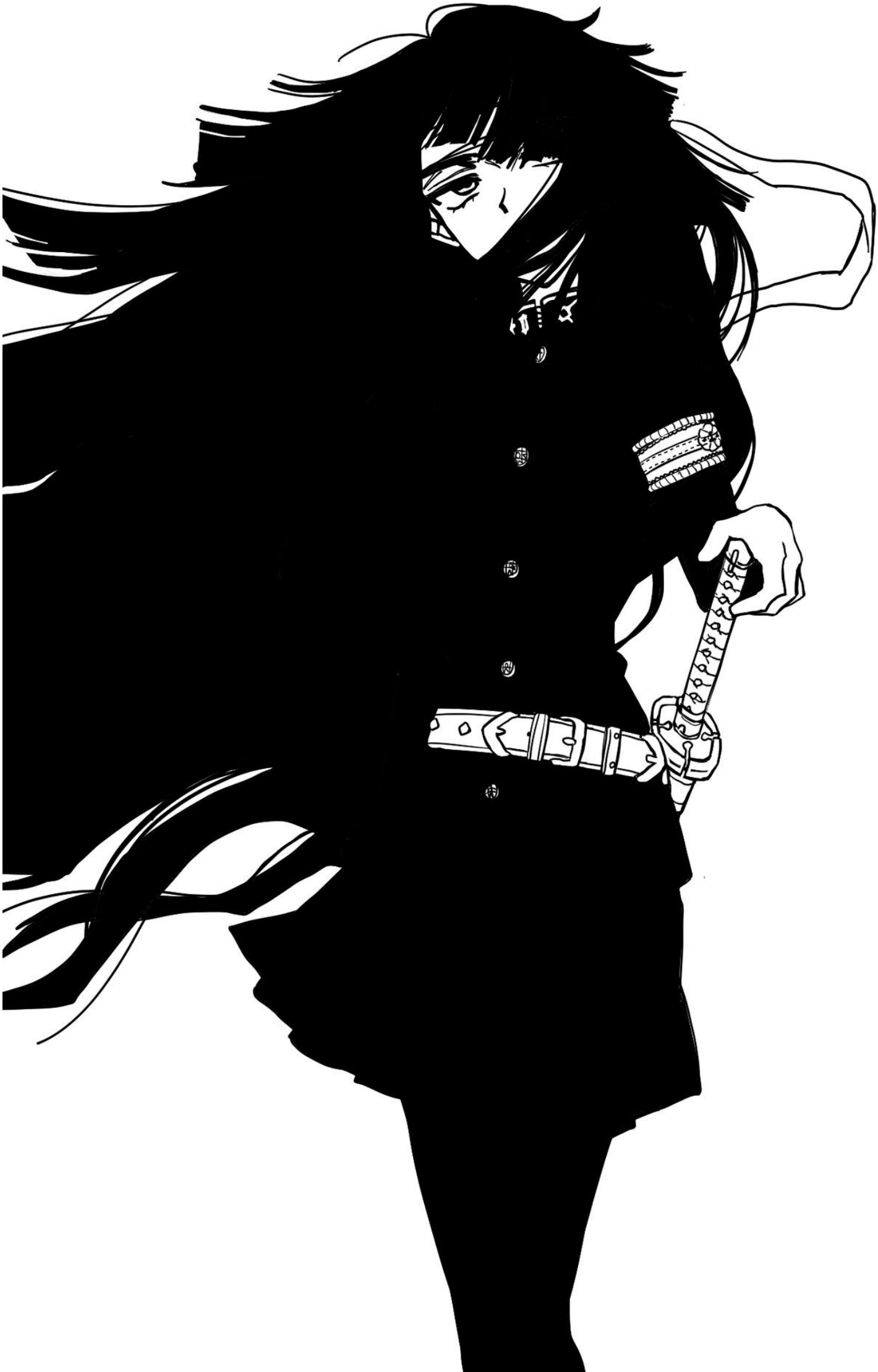













去年の夏僕たちがお互いゲラゲラした時間はどこへいったのか

ボクは教室にいた確かに顔を机にくっつけて

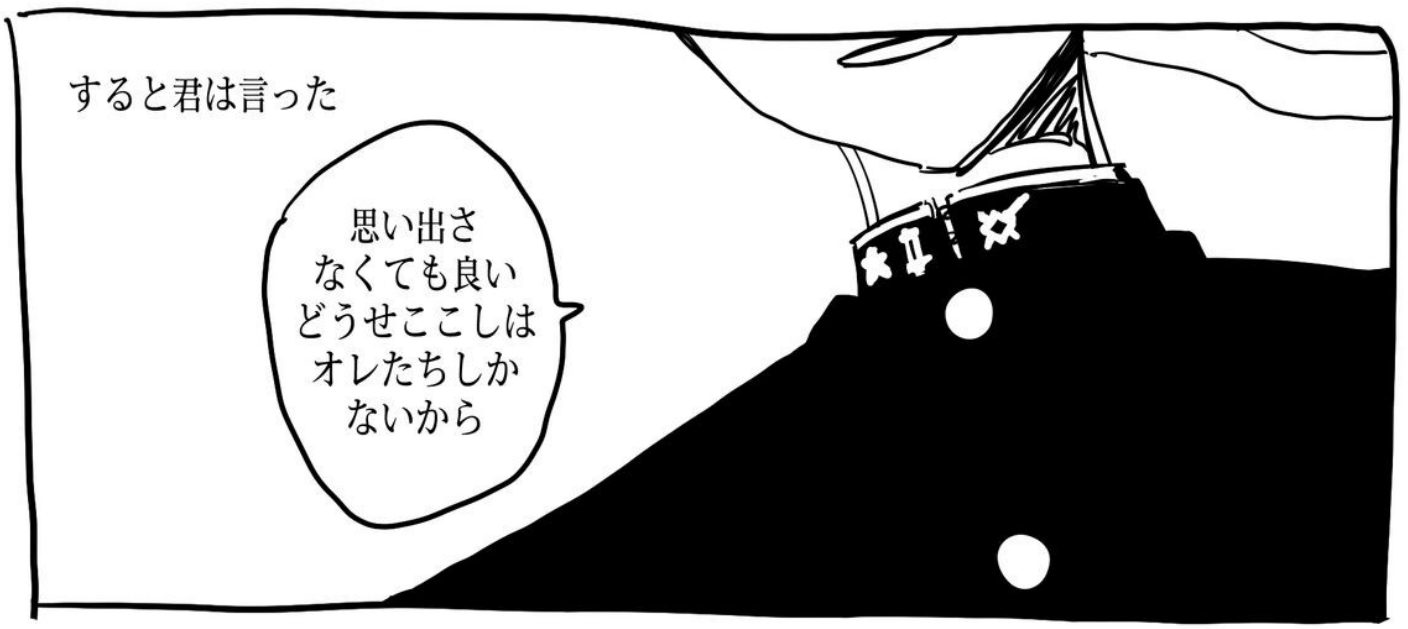


そうやってじっとしていた

風が吹いた誰か靡いた

上を見ると誰かが見えたが問題は

キミが誰か思い出さないことだった
確かにどこかで会ったけど


すると君は言った
思い出さ
なくても良い
どうせここしは
オレたちしか
ないから


思い出さ
ない方が
楽で良い


その言葉で僕は安心した
いつか足首まで水が満ちていたが
ぬるめの湿った感じが気持ちよかった



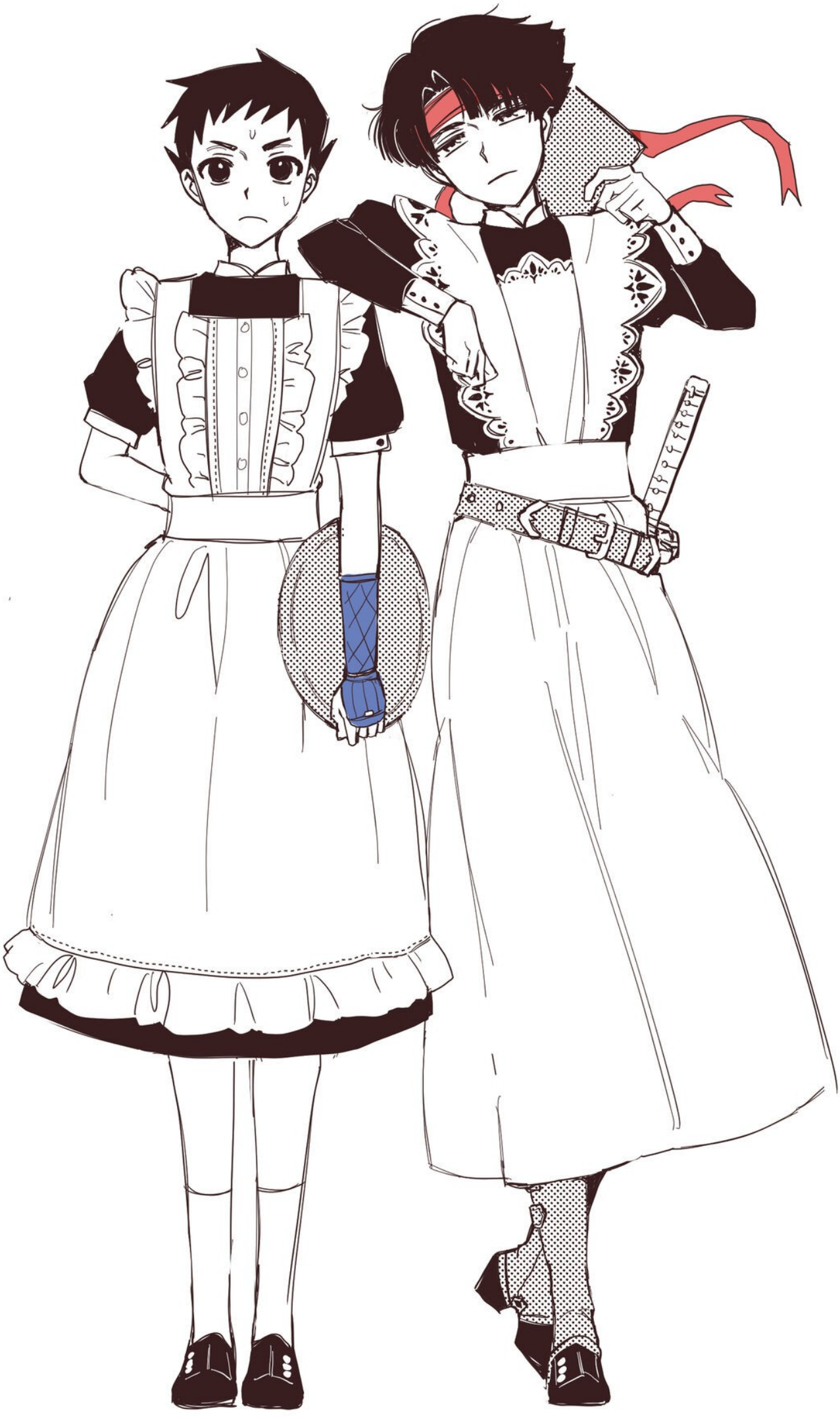



반지스
……윽!
랜. 애 다시보다가
생각그래했다면
반지스다 표정이
너무좋겠서
20육성으로
3분동안웃음하다가
제발…



以外に
just danceが上手いバンジークス







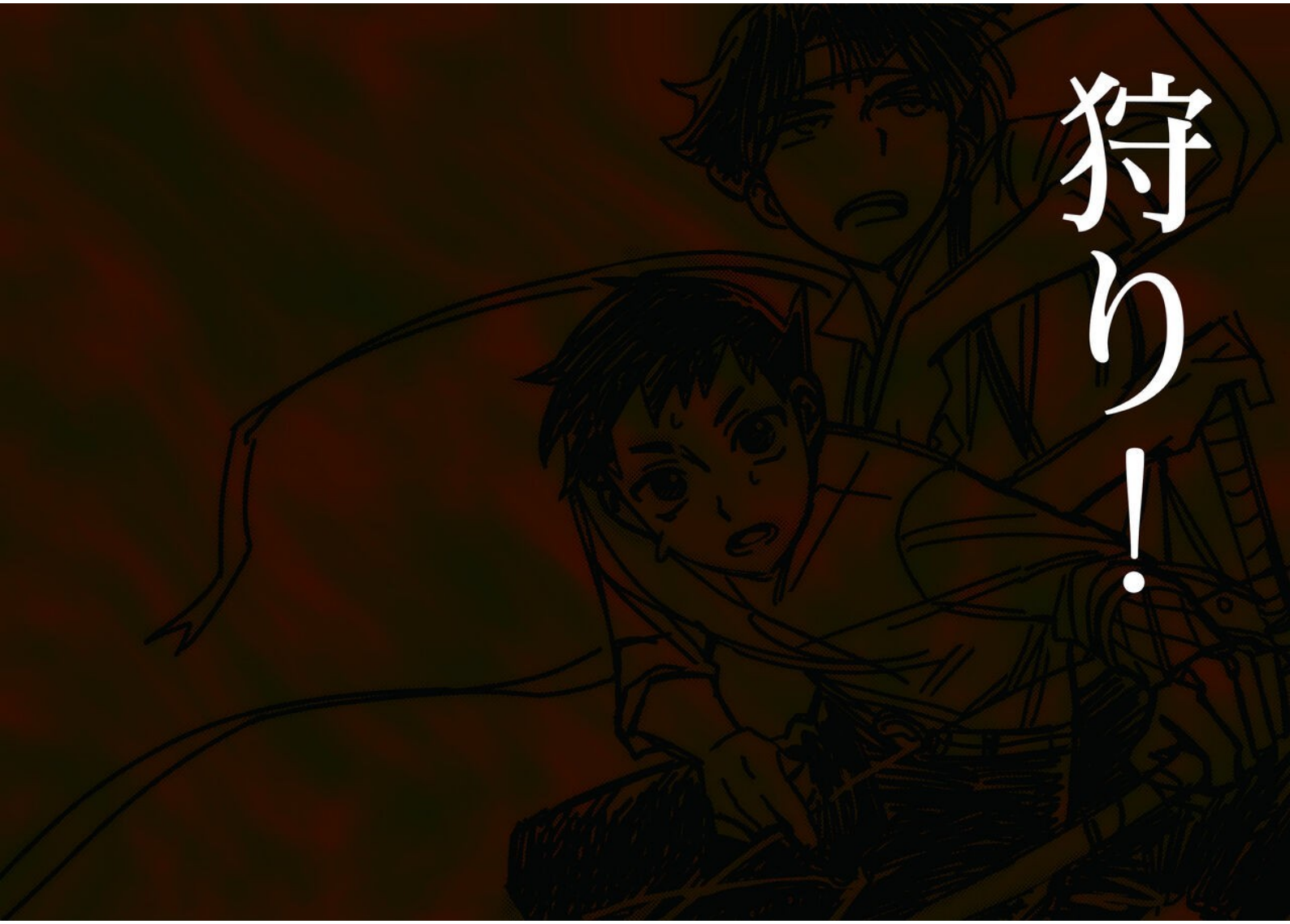


「念仏を繰り返すことね」
「念仏を繰り返すことね」
「念仏を繰り返すことね」
「念仏を繰り返すことね」






また会おう！


狩り！

壱




寝ている…
かわいい…
しっ、
静かに
しろ。
それなりに
静かにして
いたとと
思ってたのに…


キサマは考え事が
脳髄を通らなくて
すぐに出て
しまうからな…


邪魔だ、
ちょっとだけ
何も考えず
大人しくしたまえ
こうするなら
なぜ僕を
連れて来た…？

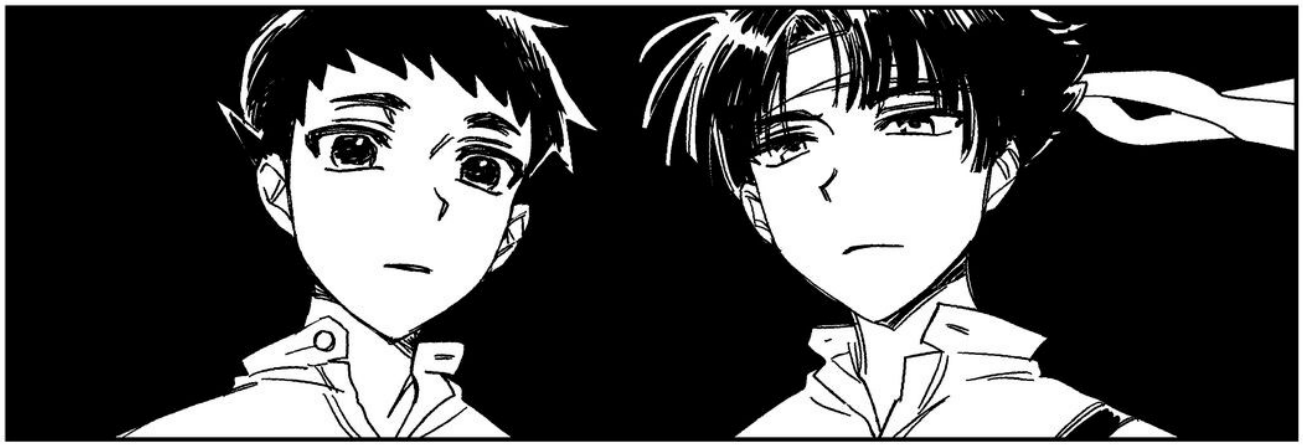
あいつは、突然僕に言い出した。




成歩堂、
狩りだ、
狩り！

弐





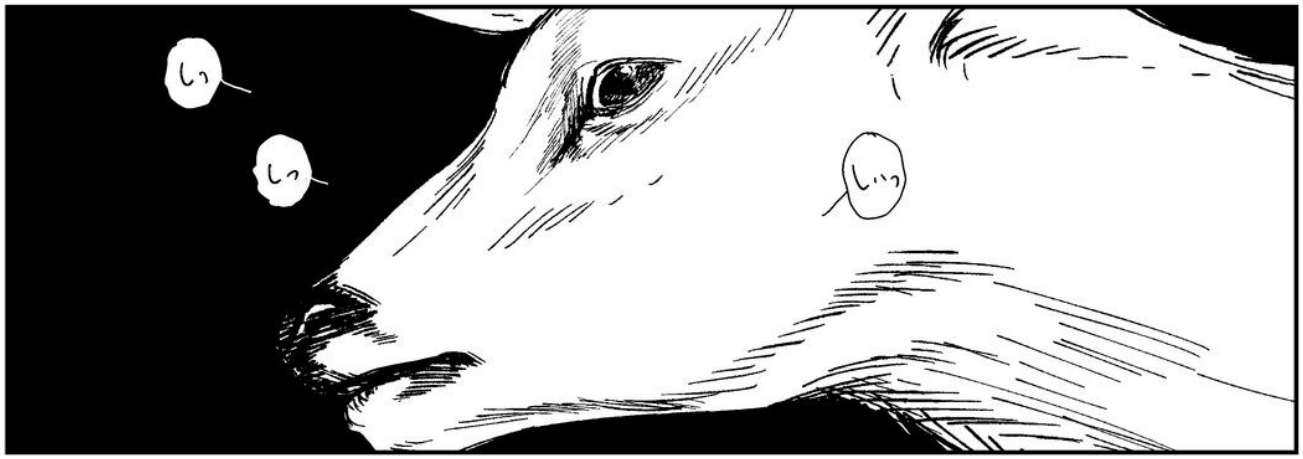

その刀は
何のために
持っ来たと
思うのか
え？
ボクが？
ほら、
仕上げは
キサマが
やれ。


できれば
一度で。
ぶすっと
強く
首を
狙って。
…どう
やって？


長く引きずると
あいつも
苦しむのみならず
肉の質も悪く
なるから


首を、
ぶすっと…



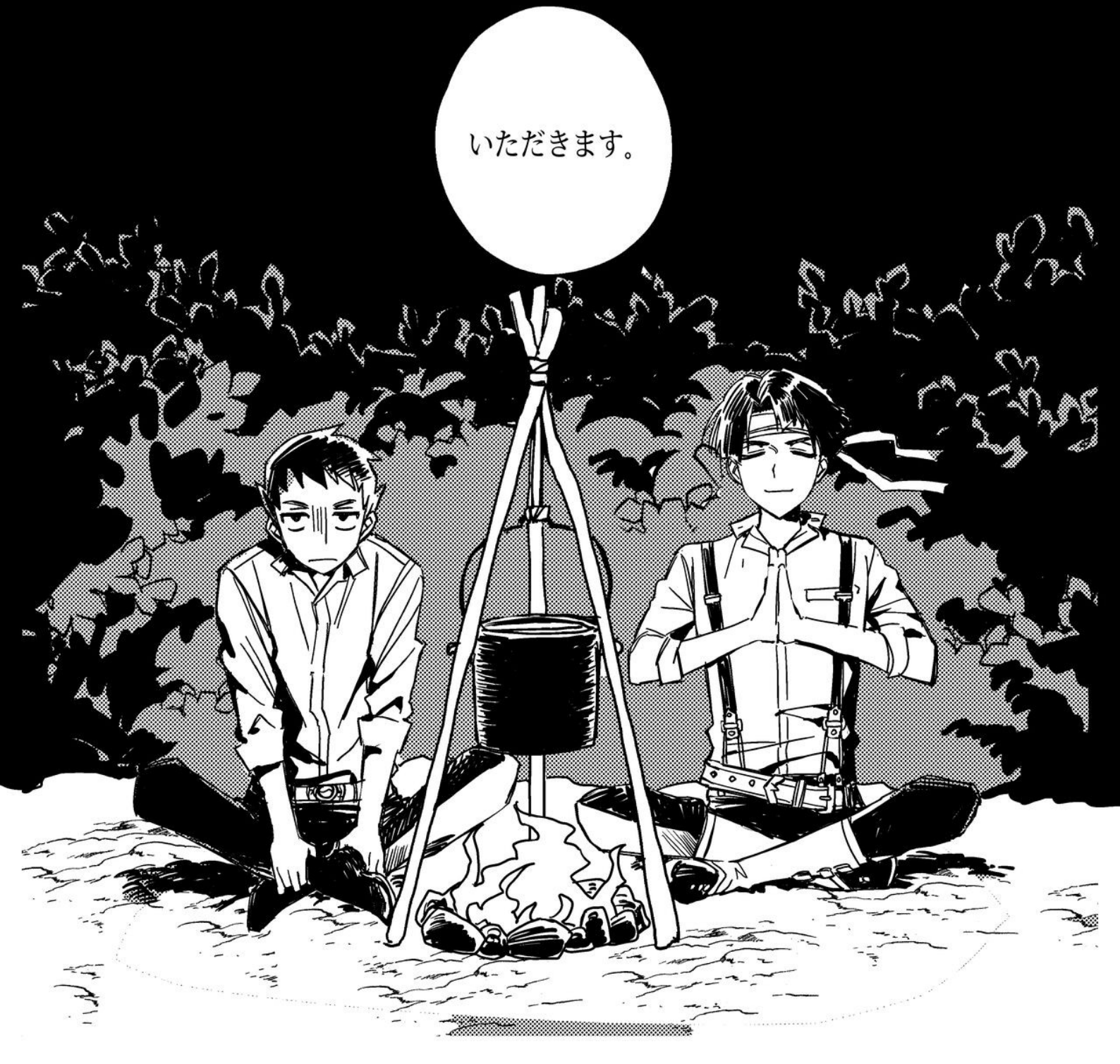

い
しっ
しっ




…僕は
一度には
で、
きないと
思う…
仕方ない。

参


さあ、
それでは


いただきます。


…
どうした
成歩堂
先あんなに
吐いたから
また詰め込む
べきだろ
いや…
そんなに
簡単では
ないからさ
…
キサマ、
思ったより
こんなことに
弱いな
お前が
物凄く強い
だけだろ…
もちろん
現在までこんな
生活を続いている
者もいるし
言っただろ
昔には皆
こう生きてた
だが
キサマみたいな
奴のために
これを仕事として
やってくれる
人もいる
その人が
苦労した
結果を
キサマは、
俺たちは、
何の
考えもなく
食べている
ではないか
間接的であれ
直接的であれ
結果は同じだ
だから
食え。
美味しいぞ
へ
…うむ、


いっただきまーす
わぁ～ん
もぐっ！
もぐ…
……
もぐ…


…香りが
おかしい
初めてか？
シカの肉は
それなら
慣れないが
当然だ
考えて
みれば…
キサマが
こいつに
したことは
一つも
ないじゃ
ないか
おかしい
けど…
うまいし…
だから
なんか
申し訳
ないし…
きび
〜きび
消える城岩堂
オレしか射る
うん亞双義
最高！
うん亞双義
超最高!!
ありがとう
亜双義の
おかげで
新しい経験も
したし
とにかく…
…
あ？
そうだな
全く…


これでは
連れて来た
意味が
ないな。
？
意味？
何かの
解消とか？
いや…
…
いいだろう


とにかく
思う存分
食え
簡単に
食べられない
ものだから
ううん…
パーン！

肆


考えてみれば
本当に何も
考えずに
やってたな
剣道も
弓道も
ただ標的の
真ん中を
狙うことに
夢中で
どこから
始まったのか
考えたことも
ない
多分皆
同じだ
そう
いえば…
え
ハァ…
オレが
いつも
持っている
この刀。
この刀の
名にも
狩りの意味が
入っている
狩りの狩、
魔が差すの魔
狩魔。
う？
あ
今のなに…？
その…
ま…　魔を
狩るって
意味だな
そう！


へえ…
亜双義家に
代々伝わる
名刀だ
…何が。
…でもさ、
ちょっと
怖い名前だと
思う。
悪を
一刀両断する
意味では
お前らしいが…
まあ、
狩魔。

そう
言っただろ？

狩りは
僕らの中にある
欲望だと…

誰かの血と肉を
僕らの物に
したいからだと…


それなら
魔を狩るって
ことは
結局魔が
僕らの一部に
なるって
ことだろう。
なんか
それ…
怖いん
じゃない？
と思ってさ
そうじゃ
ない？




亜双義？


…少し
少し
歩いてくる


え？
いきなり？
食後には
体が重くなるから
散歩しなければ


まだ少し
残っている
のに？


大丈夫
キサマは
連れて
来なくても
いいから

…

道に
迷わない
ようにな！

オレが
キサマだと
思うか。

伍

うぇっ

ううっ

けっ

けほっ

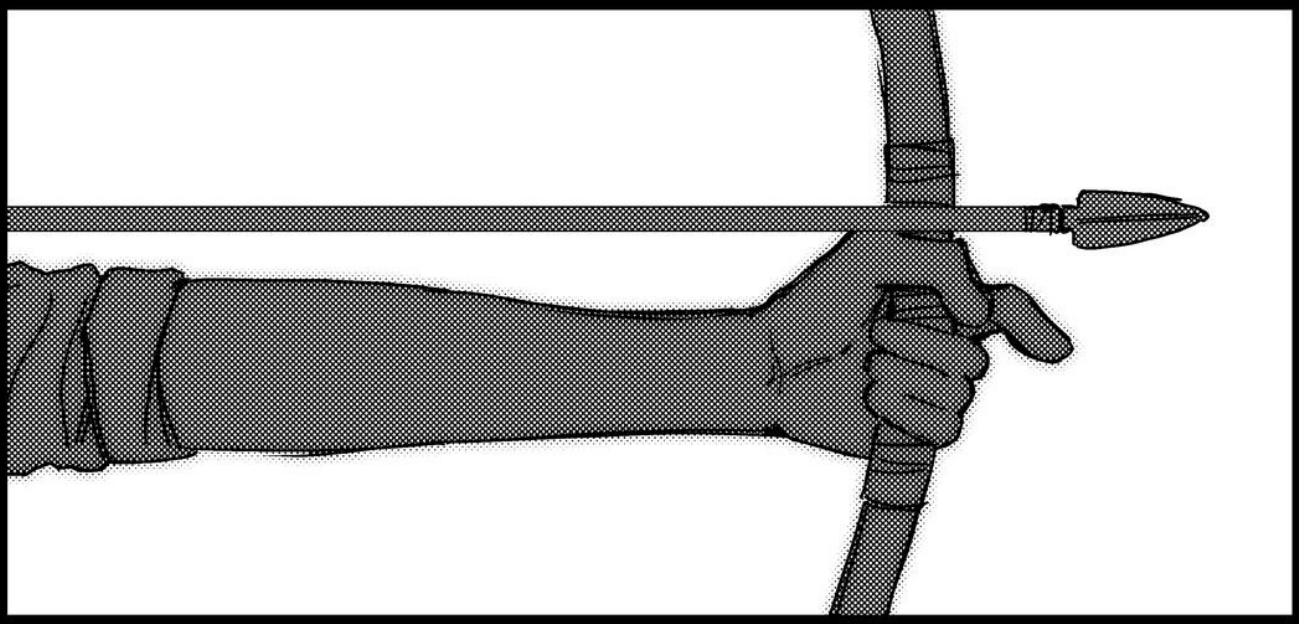


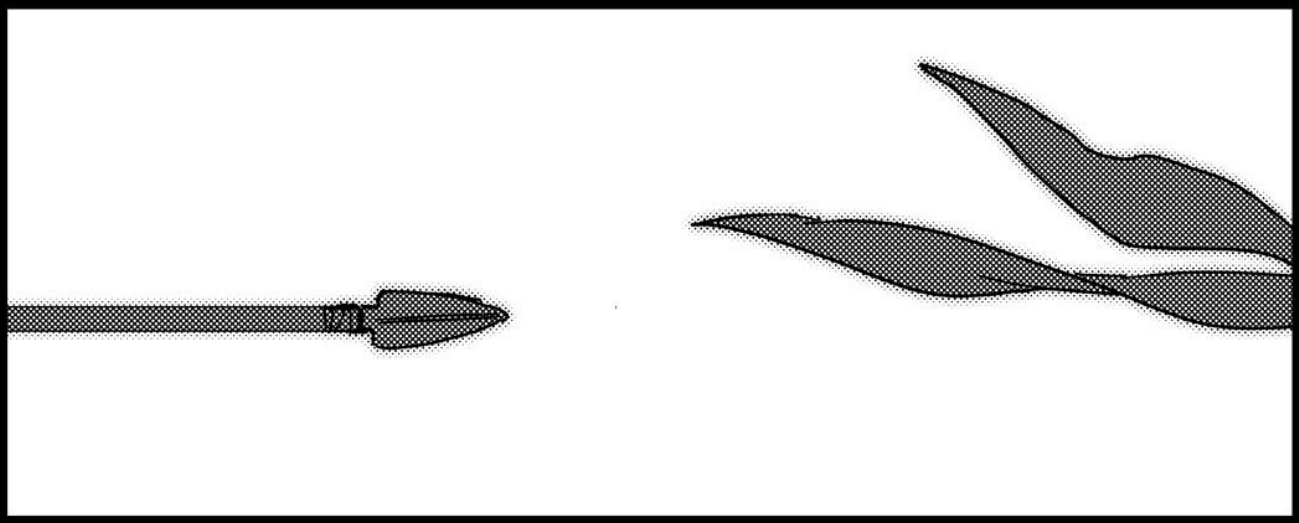


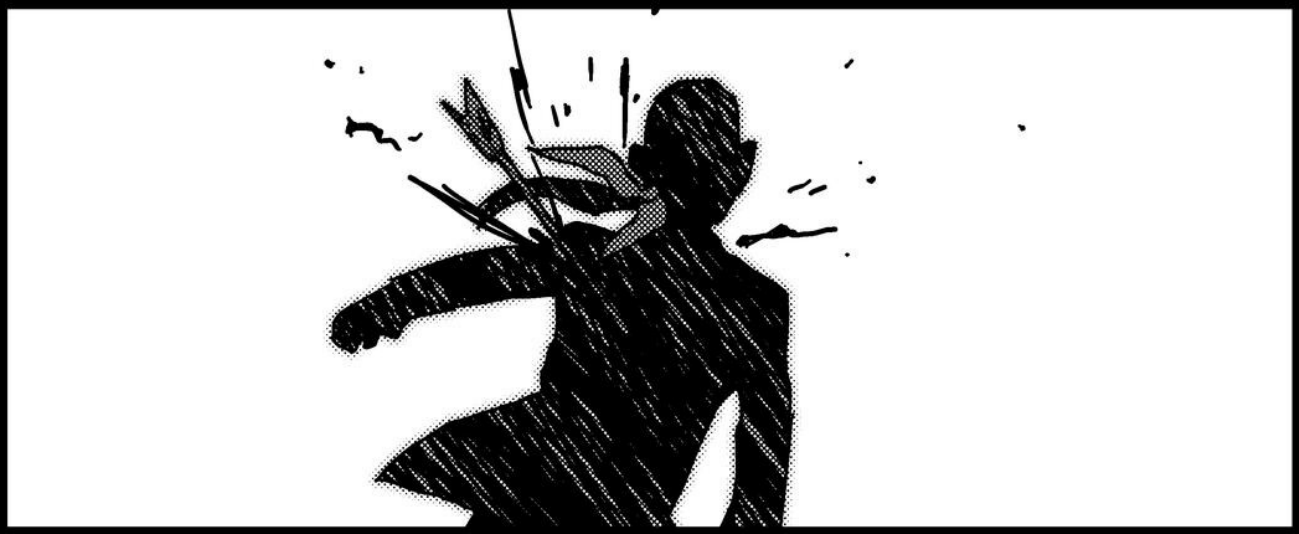
違う、
俺は、
オレは…

隠せない本能、
単純明快な欲望。

をれを満たすための遊戯。







だからさあ、
発散だ。

狩りだ、



狩り！

父上…

終